

展望

マニトバ日系市民協会
180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9
マニトバ日系
文化センター

65巻 9号
2017年 8月

日文編集員

ブラント弥生

JCAM会長報告 アート三木

月日の経つ速さを実感しています。JCAM、センターでは振り返ることが多くありました。残念ながら恒例のピクニックは雨でキャンセルとなりました。プランしたカリン・ネクインダに感謝します。楽しいピクニックとなったでしょう。

1 日本庭園の塀はおおむね終了しました。日本庭園の拡張、改善に一万五千ドルの助成金を下さったフランク堀基金に感謝いたします。前庭の再デザインと塀の建設に尽力したヘンリー小島、サム松尾に感謝いたします。まだポール・バインブリッジ、トム山下にも感謝です。

2 JCAMはコンベンションセンターで催されたアイコンに参加しました。JCAM情報ルームでは日本文化や食べ物のプレゼンがあり、それを計画実行したグラント&シンディ・ポークス、根元かなに感謝します。八月六日JCAMでは広島ピースデーを共催し、メモリアル公園では安達祐陽土がMCを受け持ちました。

3 今年の日系ヘリテージデーは歴史保存委員会が担当。十月一日、午後一時からイベントを計画しています。新移住者のご家族、若者の参加を募ります。このイベント、歴史プロジェクトのためにNAJCCコミュニティ基金から二千ドルの助成金が出ています。詳細は当アウトLOOKをご参照ください。

4 日本のアートとアンティークセールが九月十五日、金曜日と十六日土曜日に催されます。日本の本物の古美術品に関心のあるお友達や仲間に参加してください。

5 恒例のJCAMギャラティナーは十月二十八日、土曜日に決まりました。チケットは一人七五ドル（四ドルの税控除対象）学生三五ドル。席は限定です。チケットの購買はお早めに。

6 JCAMではウイニペグ先住民アコードにサインし、後に先住民との関係を築くイベントを催す予定です。

7 JCAM年次総代は九月十日、午後一時センターで催します。カレンダーに記しておいて下さい。

8 この秋にはメインホールと廊下の床替えを行います。また新しく省エネトイレも設置する予定です。

JCAM年次総会へのお知らせ

日 一〇一七年九月十日、日曜日
時 午後一時より
所 JCAM文化センター

会長、役員、委員長報告、会計報告、会計監査の任命、将来の計画などが議題です。

JCAM会員の皆様のご出席を募ります

日本のアーツ、古美術品のセール

九月十五日、金曜日、午後六時～九時
九月十六日、土曜日、午前十時～四時
所 JCAM文化センター

多くのユニークな品を揃えています。日本人形、版画プリント、着物、陶器、その他。入場無料。どなたでも歓迎です。

からころエイサー

大阪からのからころエイサーの公演は八月二十一日ウイニペグアートギャラリーで沖縄文化、音楽などをテーマとした驚くべきショーで、チケットは売り切れです。この日の特別ゲストはカナダ人権博物館のジョン・ヤング博士です。またこのエイサーグループはフォークロラマ日本館でも最後の日土曜日に公演しました。左記のスポンサーに感謝致します。

ブロンズ

Be Positive ケン寺村
Big Shig Music タッド小島

National Bank
Financial マイク・マシエル
Vickar Chevrolet
ラリー・ウィッカー

やよい&レスター・ブラント

ファミリ

フローレンス三谷&ポール・バインズブリッジ

ジョイ大音

ジム&マーガレット鈴木

グラント&シンディ・ウォークス

カナダ人種関係基金

人種関係基金のディレクターに新しくリリアン・ヤンヤン・マ博士が就任しました。

過去三十年間、マ博士は政府機関の移民、難民、社会問題、一般大衆教育、人種、人権問題などにたずさわってきました。これらの公務につく前には弁護士としても活躍。また彼女はリサーチサイエンティストでもあり、化学の博士号を持っています。多岐にわたるマ博士の経験は当基金にとって多大な恩恵を被ると期待しています。

当基金には日系人補償設定の時に日系コミュニティが千二百万ドルを寄付しています。

ホライゾンクラブ九月六日再開

当クラブの疲れを知らないシニアは毎水曜日、夏以外はランチ、運動、会話、ゲームなどに集まっています。年会費は五ドルのみ。会員はランチが三ドル、非会員は五ドル。いつも笑い声が絶えず一週間の出来事を伝え合ったりしてお喋りはつきません。この秋の最初のランチヨンは九月六日、皆さん十一時頃にセンターに来られます。

サウスビーチカジノへのバスツアー

十月二日、どなたも歓迎

ホライゾンクラブではサウスビーチカジノへのバスツアーを月曜日、十月二日に予定しています。日系センターで集合し、午前九時にバスに乗り込みます。サウスビーチを出るのは午後三時。バスの中ではビンゴをしてギャンブル魂を沸き立たせましょう。経費はバス、ランチを含んで25ドル。カジノでは紅茶、コーヒー、水が無料で提供されます。支払いは九月二十五日までテレサ大江、アリス木下、ルーシー山下のいずれかにお支払い下さい。現金でお願いいたします。

どんぶりランチがカムバック

九月 26日

十月 13日

十一月 3日、17日

どんぶりランチはウイにベグではお値段も手ごろで、ベストランチと人気があります。長年経験済みのボランティアによって作られています。チョイスも多く、替わりメニューも出ています。海老天どん、野菜天どん、すし詰弁当、その他に自家製さつま揚げ、酢の物、みそ汁、緑茶、野菜てんぷらなど盛りだくさんです。JCCAM会員になれば連絡がいけます。センターの外の電気サインもお見逃しなく。

フォークロフマ日本館

今年もJCCAMでは日本館のスポンサーとなり、多くのボランティアが協力してくださっています。この詳しい報告と共にこれらの素晴らしいボランティアの姿を九月号に掲載する予定です。

JCCAMコミュニティー基金の申込

JCCAM基金委員会では非営利団体、グループ、個人から当基金のゴールに合ったプロジェクトの申込を受け付けています。

コミュニティー基金のゴール

当基金はマニトバ内の日系人コミュニティーに貢献するような教育、人権、その他のアクティビティーやプログラムを促進サポートするプロジェクトを対象に団体、グループ、個人を助成することが目的です。

団体は役員リスト、規約、又はその方針、ゴールを提示し最近の決算済み報告と今年の収入、支出予算、それに他の助成金のリストを提出する。

グループは役員リスト、アクティビティーの要約とゴール、最近の決算済み報告と今年の収入、支出予算、他の助成金のリストを提出する。

個人はレジメ、推薦状、容認の会計会社からの会計報告、過去二年間に受けた他の助成金のリストを提出する。

申込用紙は日系文化センターよりお求め下さい。

申込は左記の住所へお送りください。

JCCAM Community Fund Committee
180 McPhillips Street
Winnipeg MB R3E 2J9

申込締切日は二〇一七年九月三十日です。

ハロルド広瀬奨学基金

ハロルド広瀬氏はマニトバ日系コミュニティー発展の推進力となった人です。MJCCA、全国日系人協会の創立会員で、日系文化センターの設立にも欠かせない人で、センターの初代会長を務めました。

氏の追悼にミセス・フローレンス広瀬がこの奨学基金を設立し、日系コミュニティーの高卒以上の勉学に進む人を対象に奨学金を出しています。更にミセス広瀬とお子さん方が基金を増加し、対象が広がりました。

毎年奨学金千五百ドルが授与されます。選出委員会を通り、申込者の中から決められますが二人とも同じような背景の場合は、750ドルずつ授与することとなります。その年に授与されるべき人が選出されない場合は翌年三千ドルが授与されます。申込資格はマニトバ州の高卒以上の教育機関で学び、マニトバ州の日系コミュニティーの会員であること。

申込用紙は日系文化センターでお求めください。

なお、申込締切日は二〇一七年九月三十日必着
詳細はJCCAMアドミニストレーター、ジェイク
マークス、204・774・5909 又は
njccoc@shaw.ca までお問い合わせ下さい。

マニトバ剣道クラブ

稽古スケジュール

日曜日

・正午十二時から一時半 中級・上級

・午後一時半から三時 初級

・午後三時から四時 居合道

水曜日

・午後七時半から九時 全員

金曜日

・午後七時半から九時 中級・上級(型)

詳細は左記のウェブサイトをご覧ください。

Manitobakendoclub.ca

JCAMギャラディナーへのご案内

日 二〇一七年十月二十八日
時 カクテル 午後五時
食事 午後六時
所 日系文化センター
チケット お一人七五ドル
予約はセンターまで電話又はEメールで

ボランティア感謝状

シムス永 シムは十九年間マニトバ仏教会会長を、カナダ浄土真宗の会長を2期務めました。JCAMの長年の会員でもあり、センターの様々な行事に貢献してきました

サム松尾 サムは長年のJCAM会員そしてボランティアで、センターの日本庭園の世話を一手に引き受けて来ました。目下彼の指揮のもとに庭園が再構築されています。フォークロラマでのボランティアに加え、センターの現在の改装についても目を配って下さっています。

ゲストスピーカー フレッド青木医師

青木医師は1942年バンクーバーに生まれ、その後まもなくマニトバ州モリスに移りました。ノースキルドナンに育ち、ロードキッチナー校に学び、1966年マニトバ大学医学部を卒業その後トロント、モントリオール、イギリスロンドンで医学を続け、1978年に准教授としてウイニペグに戻りました。

祝うのはアート三木の旭日章受章、マニトバ多様文化の二五年の制定、カナダへの日本からの移民一四〇周年、カナダ建国一五〇周年、日系人の収容キャンプ七五周年と多彩です。今年も大野シェフによる6コースのご馳走をお楽しみください。

日系ヘリテージデーへのご案内

過去から学び、未来を築こう

75年前、日系人は強制的に西海岸から追われ、マニトバにやってきた人達は砂糖ダイコン農家での厳しい生活を克服し、やがてウイニペグに落ち着き団結したコミュニティを築きました。

・アIRON・フレスコによるドキュメンタリ映画を通して歴史を学ぶ
・カナダに来てからの体験をシェアする。日系人とはどういう意味？
・マニトバ州に住む日本人の未来は？過去から何を学んだか
これらのことを考えシェアすることで日系ヘリテージデーを皆さんと共に祝いたいと思います。

日 二〇一七年十月一日、日曜日
時 午後一時より
所 JCAM文化センター

日系人収容七五周年を記念し、日系ヘリテージデーを共に祝いましょう。
お年寄り、若者、新移民者、学生、コミュニティ会員などを募ります。

JCAM会費更新

JCAM会費は九月一日から八月三十一日まで。会費更新の時が近づいています。
個人20ドル、ファミリー30ドルです。
英文アウトLOOKの更新申し込み書をご利用ください。

故 タケフミ西村氏のご逝去に

対し心から哀悼の意を表します。

マニトバ日本文化協会

マニトバ短歌会

八月作品

- 今年またたわねに実るリンゴの実
奈津
- むすびしいのち掌に重く受く
いつこより湧きくるものかぶみづきの
涼風にのりとんぼ飛び交ふ
- 四十年トマト キュウリを育て来し
波留
- 裏の畠を芝生になせり
裏庭は野菜も花もなくなりて
芝生の青きがひろがりてをり
- 三つ四つかたきつぼみもふくらみて
亜紀
- 開く日を待つしゅくやくの花
芍薬の花は咲き終へこっそりと
薄紫の花びら散らす
- 新緑のあふるる籠を背に負ひて
羽瑠
- 残雪の土手を端歩めり
朝採りの茹を煮つけて食卓に
並ぶる母の指先黒し
- さまざまなボート行き交ふマリーナの
葉流
- 傍へに白き蓮の花咲く
とりどりの色に賑はふ庭先に
白百合咲けり光集めて

JCAM先住民アコードにサイン

先住民アコードにサインするために80のグループがフォークスに集合しました。ウイニペグ市長ブライアン・ボウマンと市議員はこのアコードにサインすることは先住民との和解の大切な第一歩と考え、ウイニペグの個人、グループを招待したのです。それぞれがTruth and Reconciliation Commissionが推薦した概要に従ってゴールを決め達成するというものです。この過程は先住民の人権を認め尊敬するパートナーシップに着手し、先住民と非先住民との間の理解を深める機会を作るものです。六月二〇日、アート三木がJCAMを代表して日系人と先住民間の理解に努力することを約束サインしました。双方にはレジデンシャル学校と強制収容と言った同じような体験があり、それを分かち合うことは貴重な学習体験になると思います。

ボウマン市長は「一つの声ではない、コミュニティの声、多様な声のコーラスとしてウイニペグの市民が耳を心を開いて聞き、理解し、お互いを尊敬しあい、共に働きたい」と挨拶していました。これに集まったパートナーはウイニペグのコミュニティの多彩なグループで、政府、教会、ヘルス、教育、教育委員会、大学、カレッジ、博物館、アーツ関係、シンフォニー、バレエ、報道、スポーツ、ビジネス、文化団体など、皆共に働く意思を表現していました。驚いたことに民族文化団体ではJCAMのみでした。

センター大掃除の手伝い募集

日 二〇一七年九月十七日、日曜日
時 午前十時より

改装工事によるほこり、ごみなどの掃除が必要です。センター大掃除のお手伝いを募っています。特に三〇代前後の若者。数時間でもOK。センターオフィスまでご連絡下さい。バケツ、モップなどご持参下さい。洗剤、雑巾などは提供します。ボランティアも提供します。

ムービー&弁当ナイトへのご案内

「たんぽぽ」

日 十一月二十五日、土曜日
時 オープン午後五時
放映 午後六時
所 JCAM文化センター

ラーメン店を経営する未亡人の最高の味への追及と応援する数々の浪人たちをめぐってのコメディアドベンチャー。

ムービーナイトはこの他に来年一月二〇日二月十七日も予定しています。お楽しみに

センタープログラムのご案内

オーロラダンス・クラス

当クラスはセミクラシックの日本の舞踊、盆踊りなどを教えています。

クラス開始日は九月末、木曜日。

時間スケジュールは追ってお知らせします。

費用はJCAM会員は150ドル、非会員180ドル。

登録締切日は九月五日です。

かえで踊り

三歳から十八歳以下のお子さんで日本の踊りを習いたい方を募集しています。

クラス開始日は九月九日、土曜日、三十分のクラスです。四歳以下は十五分。フォークロラマに出る人は特別にクラスがあります。センターオフィスで登録してください。センターのイベントなどでキャンセルとなることもあります。

登録締切日は九月一日です。

日本語学校

日本語を習いたい方にはいくつかのチョイスがあります。レベル、スケジュール等は英文アウトLOOKをご参照ください。

すしクラス

講師 大野さだお
日 十月二十三日、十一月四日
時 正午から一時半ごろまで
コスト 40ドル、60ドル（非会員）

生け花クラス

講師 リー松尾、デビー露木
九月二十日より四週間、毎水曜日
コスト 四〇ドル、六〇ドル（非会員）
プラス十ドル材料費

ドロップイン（十五ドル）も可能です。
その場合は24時間前に連絡お願いします

日の出太鼓創立35周年

記念コンサート

日 十一月二十五日、午後七時半
十一月二十六日、午後二時
チケット 二十五ドル

チケット発売は九月五日より、左記のウェブサイトで、又はセンターオフィスでお求めください。

www.hinodetaiko.ca
204・774・5909

編集部より

日本語学校のスケジュール、その他沢山の写真、寄贈者リスト、プログラム、会員登録用紙などは英文アウトLOOKをご参照下さい。